

葉栗連区

令和4年8月

地域づくり協議会だより 70号

発行日：令和4年8月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

葉栗連区の人口と世帯数〈2022.7.1現在〉人口 16,394人（男8,007人 女8,387人）世帯数 6,828世帯

☆ 国の名勝及び天然記念物の『木曾川堤（サクラ）』の保全活動 ☆

葉栗連区では、1982年(昭和57年)8月から光明寺緑地保全会を中心に保全活動を始めました。

今年は、6月11日(土)午前10時から、緑地保全会、町会長および地域づくり協議会会員約60名により保全活動を実施しました。

桜の幹から1~2mのところのところに穴を掘り、肥料を埋め込みました。地面には「葛の根」が張っているところがあり、スコップやナタを使い悪戦苦闘の作業でした。

1927年(昭和2年)8月11日に国の名勝及び天然記念物の二重指定を受けた桜の名所です。



2001年(平成13年)10月、市制80周年の記念事業として二世桜543本が植樹をされましたが、環境の変化や風水害、老朽化により、現在は700本を切る状態になっています。

今年の1月に緑地公園のサイクリングロード南に植樹した6本のエドヒガンザクラも無事根付いたようで嬉しい限りです。

今後は、桜の種類を知っていただくため樹木札の取り付けを行い、保全活動をしながらか植樹にも力を入れ、市民の憩いの場として木曾川堤周辺の活性化を図っていききたいと思います。



☆ 大毛・河野栄泉寺にお相撲さんがやってきた ☆

～ 名古屋場所に向け朝稽古に励む押尾川部屋力士 ～



かつて葉栗連区にお相撲さんがやってきたことがあったらどうか。

7月10日から始まる大相撲名古屋場所を控えて、大毛の河野栄泉寺に相撲部屋の稽古場・宿舎としての使用の申し出を受け、「コロナ禍の中、相撲を通じて元気をもらえる一助になれば」(栗本住職)との思いから実現。押尾川親方(元関脇豪風)をはじめ、十両の矢後関など力士5名が6月30日より同寺に宿泊し、朝稽古に汗を流す風景がみられました。



見学に訪れた近隣

の人たちもその迫力に圧倒されるばかりでした。「町民の方の温かい励ましと、緑に囲まれたすばらしい環境の中でしっかり稽古ができました」との押尾川親方の感謝の笑顔が印象的でした。

来年もぜひ来ていただきたいと思います。



☆ 葉栗中学校2年生が伝統行事の田植えを実施 ☆



6月9日(木)に葉栗中学校の伝統行事である「田植え」を行いました。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、2年生を2つのグループに分けて行いました。生徒たちはぬかるんだ田んぼに足を取られながらも、笑顔いっぱい田植えに取り組むことができました。

立派に育つようにと願いを込めて植えた苗が順調に生育し、見事な稲穂が実ることを生徒たちは楽しみにしています

今後は、収穫できたもち米で「祝い餅あられ」や大きな「卒業祝い鏡餅」をつくり、3年生の卒業に花を添える予定です。

なお、「祝い餅あられ」は全校生徒に配布します。ご家族で中学校生活のことを話題にしながら、一緒に召し上がっていただくと嬉しいです。

また、PTA総務委員、学校サポーターをはじめ、地域や保護者の方のご協力のおかげで、無事に田植えを終えることができました。

今年度も、田の管理や田植え・稲刈りの指導をJAさんにご協力いただきます。

皆様のお心配りに心より感謝いたします。ありがとうございました。 《寄稿：葉栗中学校》



☆ あじさい読書週間 葉栗北小学校 ☆

6月6日(月)～17日(金)まで、あじさい読書週間を行いました。

朝の読書タイムに好きな本を読んだり、友達に読書郵便をかわいて、読んでほしい本を紹介し合ったりしました。また、放送委員の児童や教員、司書さんによる読み聞かせもありました。読み聞かせが始まると、どの児童も本の世界に引き込まれて、真剣に話を聞いていました。 《寄稿：葉栗北小学校》



↑写真上は朝の読書タイム風景。みんな姿勢がいいね。

←写真左は友達にあてた読書郵便

☆ 給食試食会 葉栗小学校 ☆

6月7日、8日、14日、15日に1年生の保護者を対象にした給食試食会が行われました。希望者を募ったところ、約半数の方に参加していただきました。中学校以来の給食という方もみえて、楽しみにされていたようです。



児童の必要な栄養、分量を栄養士の方が出しているので、高学年と同じ量の給食はおなか一杯になったようでした。

保護者からは次のような感想が寄せられました。「思っていたよりも全体量が多く、満腹感がありました。味付けも彩りもよく、安心して食べることができました。また、給食の懐かしいいい香りでより美味しく感じられました」、「器も一宮らしくてよかったです」

試食会の後は、1年生が給食の準備をしている様子を観察しました。 《寄稿：葉栗小学校》

☆ 竹取りへ行きました 葉栗小学校あすなろ学級 ☆

6月22日（水）、あすなろ学級の子たちが金嶺寺で竹取りを行いました。7月1日に行う七夕会の飾りをつくるためです。小雨の降る中でしたが、あすなろ学級の子たちは、みんな楽しみにしながら金嶺寺に向かいました。10時に金嶺寺に着いた後、立派な庭で名前の付いた石を見学しながら、くちなしの花の香りをかぎ、歴史ある母屋に入りました。

建物の裏にある竹林で、ちょうどよい太さの竹を見つけて、一人一人、のこぎりやハサミを使って竹を切り取りました。みんな自分の竹を持つことができるととても満足そうにしていました。

学校へ持ち帰った竹は、あすなろ学級だけでなく、昇降口にも飾られ、葉栗小の子たちが願い事を書いて吊り下げていました。

7月1日は立派な七夕飾りと共に七夕会を行うことができました。

《寄稿：葉栗小学校》



特殊詐欺事件が発生！！

6月27日午後3時半ごろ、島村地内の高齢者宅において、訪問した犯人にキャッシュカードと現金がだまし取られる被害が発生しました。

一宮警察署員をかたる人物が「最近泥棒が多いから気を付けて。今から泥棒にあわないためにアドバイスに行く」との電話が入る。財務省を名乗る女性が自宅に現れ「あなたが持っている現金の番号は偽物」と言われ現金を渡し、キャッシュカードは相手が用意した封筒に入れ、封筒ごとすり替えられた。

☆ 郷土が育んだ慈愛の高僧 ～ 大本山国泰寺派元管長 稲葉^{しんてん}心田老師 ☆

富山県高岡市にあります臨済宗国泰寺派第7代管長を務められましたのは、明治39年（1906）に一宮市光明寺に生まれた稲葉心田老師です。



稲葉心田老師（輝本山洞光院HPより転載）

10歳の時に大阪の南宗寺に小僧として入り、南宗寺の住職が台湾に寺院を建立した際に台湾に随行しました。そこで山崎大耕師の弟子として仏門修行に励む傍ら、台湾の小・中学校を卒業して大正13年（1924）に日本に帰国しました。

帰国後、京都の天龍寺を皮切りに相国寺、慈濟寺と修行を重ね、昭和39年（1964）5月臨済宗国泰寺派管長並びに同僧堂師家に就任しました。

その後も修行僧の指導のみならず、幅広く大衆のために禅の普及に尽力されましたが、心田老師の活動の根底に常にあったのは『報恩謝得』の心。良き師、周りの人々との善き因縁があって今の自分がある。その恩に「報いる」「感謝する」という実践を貫き通して、昭和61年（1986）、80年の尊いご生涯を閉じられました。

《筆：東林寺住職小池清彦》



↑写真右は光明寺霊園内の老師揮毫の「霊園碑」

←写真左は「稲葉心田老師生誕之地」の碑がある光明寺山郷

【参考】

国泰寺は、北陸路には数少ない臨済禅の道場で、臨済宗国泰寺派の大本山。後醍醐天皇の勅願所としても名高い。

お知らせ

葉栗連区敬老会事業として、「地域お買物券」の配布を考えています。

「地域お買物券」利用にご協力いただける葉栗連区内のお店を募集しています。

ご協力いただける場合は、**8月5日まで**に連絡をお願いします。

※問合せ・申込先 社会福祉協議会葉栗支会事務局（葉栗出張所内）石原 ☎28-9001

主なイベント情報

8月 6日（土）19：00～ 葉栗連区盆踊り大会 場所：葉栗公民館駐車場
（予備日8月7日（日）19：00～）

8月28日（日）10：00～ 葉栗家庭青少年学級：『まゆ玉で干支（うさぎ）づくり』
場所：葉栗公民館大会議室 材料費：500円 事前予約必要

8月28日（日）10：00～ 君もサバイバルマスターになろう「ウォーター編」
場所：138タワーパーク 参加費：3,000円 事前予約必要